



Eldonas. Kou MUKAI
2-12-2, Asahimaçi Abeno, Osaka, Jap.

6, Junio, '84 N-ro 281.

イオム通信 向井 孝
大阪市あべの区旭町2-12-2

▼へ旭町界隈へサルートンとウリ事務所ーいろいろの記
モラマの50年前、「サルートン界隈」といふ題で、旭町界隈の風物詩シリーズをかこうとした
ことがある。(そのひとつが山崎集の「旭町野橋」である) その旭町の風景が、この
ところ、ごんごん変つていく。都市整備計画とやらで、戦災から焼けのこつて、ほふまに大阪
らしい下町の奥趣と風情を残していた町並が消えていく。何やら荷物はこび出しているなど
思つて通りすがり家が、翌日、あつという向にこわされて、もう金箱をかまされた空地になる。
サルートン界隈にも表にもそんな空地が、或る日からこつぜん出現して急に風通しがよくなり、
公園へと早稲石段と傾斜に生える木々の影が、ぐつと近くになつた。(その下の路に、張りこ
みの車がよく停つている)。
▼サルートンが一室を構える上下八軒の文化書屋は、もう六軒が立のいて、左側を窓をばつた
り、トタンが打ちつけてある。あかばね。もう一年以上もバラバラ通路四軒分を占有して、我
が家の同居人のネコとは別だ。のら兄妹三匹の物どことエサ場をつくつたり、大いには用し
たのだが、こつこつとこのサルートン屋も、6月17日かギリ(入)といつても、7月末迄までは
移動しないつもりだが(一)といふこと
になつた。行き先は、約三百メー
ル程はなれた市大病院近くに住ら
たト未束のスラムビルのは隣。
▼サルートンは、徑を入つて石崖に
面して、その石崖をのぼる石段
ほどの石段がある。石段をのぼつた左
右に、大きな楠の木が一本ずつ、まる
でアーチ状に空を越つて、アサヒ社と
クスノ木社という古いアパートが向
あつてゐる。そのアサヒ社の505号
は、かつてウリ事務所である。
都市整備計画では、一度石崖下で
線がひかれ、ウリ事務所の方の土垣
は、あと二三年後といふヤナヤナ、こ
の今は、先日入居を説明会がひら
かれた。(ついで五年位は、やうい
今迄は、オーイといふたり、タイコ
の合図で、上と下の連絡をしていたの
だが、は隣に移るとさうはいかない。
▼それと、同居人のネコエウのことを、狭
くさいウリ事務所になつてくれる
かどうかとそれが心配。一その同居
人たちのための外外の安さ庭付きの
借家(さびびびび)かなとさういふヤナヤナが
なうのだが、例とあつて二三年でも
この旭町みたさなとんは、メツタに
離れられぬ。

講座「弾圧史」より
「過激派と連帯しようー」
向井 孝

前口上



この頃、さかんに 言われている
母の中、だんだん キナクさい。
今のうち、偉めんと エライこと
反戦 反核 反公害
ファシズムへの道 ゆるみ入る
ところが、一ツ 運動は
歴史の 教訓 ところへやら
いまも 戦前も おなじや
権力が 仕組んだ スジがキで
ばらばらにされ 順番に
ちられる 道も 歩いてる。

たごえは すこし 前のこと
市民 運動 数カ所に
ガガ入れ さわぎが あつたとき
とぼちちリキテら どうするんやと
とたんに 何人かの 人たちが
あわて 遠のき 非難する。
『あの 連中は ノリダギで
ここの デモは 桃狩や
それに バクダン 過激派を
救援 しようよ ぶれまわり
権力が おらう 当りませ
過激派と いっしょは ぶつちらんと』
下段へ、

とびつりけるは 当然と
しぼりへひつそり だんまり
目立たぬ 戦略 それもエエ
それから いっさい どうするねん
こつから はじまる そのがたり
弾圧史が語る 前車の轍



一番目 (昭和3年)

イタケニハナシ
一九二八年 サシイダ
全国 各地で いっせいに
警官隊が 寝込みを襲う
いろんな人が 捕まつて
起訴された者 四八八人
可団体 変革の 大陰謀！
いったい 何を したんやろ
『あの入 アカやて 判らんせんや
あつて パンフなど 燃やして』
そこから はじまる 分れ道
その時は 誰も 気付かなかつた。

二番目 (昭和4年)

その 翌軍が 四、一六
起訴されたのは 三九九人
『アカと云われたら もうさいご
氣イフけをアカンで おたがいに』
『やめて よかつた 共同戦線』
可救援 なんて 清減し
これで 共産党は 大あわて
カラ幹 たちも 社民党
脱退 分裂 大衆党
除名 さわぎの



↑車道直上段へ

カニ、おフロカへ三分、朝6時から
夜中の時(時)ふと、あながか入った
ら、ちよつとぶらり、二三分、通
へせると、夜中の三時、田舎で、OK。
そちらへ、一パイを。市場へ五分、

